

带状疱疹ワクチン 公費助成へ

液体ミルクの備蓄

学校給食室のエアコン設置

公園の禁煙化

ゴミ分別の再確認を！

地域実績・活動

## 公明党の連携で、国の動きを後押し！



## 带状疱疹ワクチン 公費助成の定期接種へ



### 带状疱疹とは

带状疱疹は、多くの人が幼少期に感染する水痘（水ぼうそう）と同じウイルスが原因。加齢や疲労など免疫力の低下に伴い、神経に潜伏していたウイルスが再活性化して発症する。発症率は50歳代以降で高くなり、ピークは70歳代。後遺症が残る場合もあり、予防にはワクチン接種が有効とされる。

高齢者の健康を脅かし、生活の質を低下させてしまう带状疱疹の予防には、ワクチンが有効ですが、2回接種のタイプは合計約4万円と高価です。全国各地の議会において、公明党が議論をリードして独自に一部助成を導入し負担軽減を図ってきましたが、公明党横浜市議団もこうした動きと連携し、横浜市へ接種費用の助成と国への定期接種化の働きかけを求めてきました。本年6月、厚生労働省の専門家会議においてワクチン接種の有効性や安全性が確認され、定期接種化の方針が示されました。今後、対象年齢や開始時期などを検討した上で正式決定されます。

### これまでの動き

令和4年 10月14日 令和5年度予算と合わせ、定期接種化を目指すよう要望

12月19日 市長が厚労省へ定期接種化と財源措置を要望

▶ 令和5、6年度横浜市内での罹患状況等を調査

令和5年 7月・11月 市長が厚労省に重ねて要望

令和6年 6月20日 厚労省専門家会議でワクチンを定期接種に含める方針を了承



市議団より市長へ要望

## 液体ミルクの備蓄

実現  
しました!



## 各地域防災拠点に 液体ミルクを24缶配備！

公明党が強力に推進してきた液体ミルクの備蓄。私も子育ての中で液体ミルクの利便性を実感していたので、昨年の横浜市会定例会の一般質問で、速やかに備蓄を進めるべきと訴えました。そして、今年度初めて各地域防災拠点に24缶配備され、哺乳瓶煮沸用のカセットコンロも導入されました。



液体ミルクの備蓄品搬入状況を視察



## 学校給食室のエアコン設置



## 設置の効果検証中です

公明党市議団の質疑をきっかけに、市立小学校給食室へのエアコン設置が進められ、今年度市内6校でモデル事業が行われています。劣悪な温度環境を速やかに改善するため、効果検証を踏まえた全校設置に向けて引き続き取り組みます。

## 公園条例に禁煙が追加！

### 明年4月1日から施行



公園での受動喫煙対策について、横浜市はこれまで様々なアンケート

トや、一部公園で禁煙の試行実施を行い、検討を進めてきました。

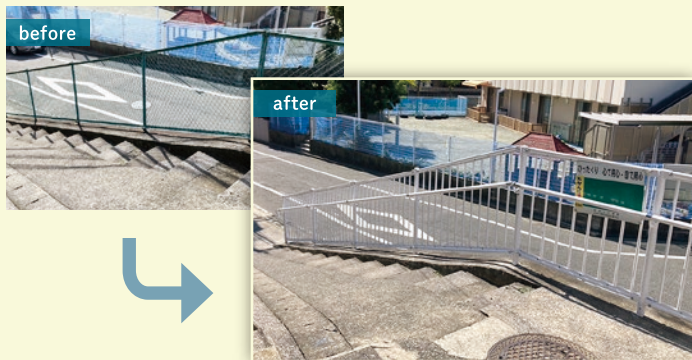
私も昨年の一般質問で「公園における受動喫煙対策を早期に進めるべき」と訴えるなど、推し進めてまいりました。

本年9月、横浜市公園条例が一部改正、公園における禁止行為に喫煙が追加されました。



## 皆様の声をカタチに！

### 階段横のフェンスを手すりに！



洋光台3丁目（にじいろ保育園向かい）の階段に新しく手すりを設置できました！以前はフェンスにしがみつきなから上り下りをして危険だったので、安全になりました。

### 不要な木を伐採



栗木1丁目の樹木の枝が住宅にかかり、伐採してほしいとのご相談がありました。調べると市有地と国有地に生えていたため、それぞれの所管に伐採を依頼しました。

## ゴミ分別の再確認をお願いします

温室効果ガス削減のため、本年10月から、磯子区を含む市内9区でプラスチックごみの分別・リサイクル拡大を先行実施します。新しいルールに基づいた分別・ごみ出しについて、皆様にご理解とご協力をお願いいたします。

横浜市ホームページで詳細がご覧になれます



### 対象となる「プラスチック資源」の例



## ⚠️ 収集車の火災が多発しています。

収集車の火災の原因は、モバイルバッテリーや、バッテリー内蔵の小型家電製品に使用されているリチウムイオン電池です。これらが分別されずに他のゴミに混入して出されると収集車の中で押しつぶされて発火し、車両火災に繋がります。火災事故を防ぐためにご協力をお願いいたします。

詳細はこちら



### 取り外せるバッテリー

絶縁のため端子部分にテープを貼って  
小型充電式  
電池リサイクルボックスへ  
詳細はこちら▶



### バッテリーが取り外せないもの

他のごみと袋を分けて  
分かるようにして  
燃やすゴミの日

あなたの声をお聞かせください。

fax 045-761-9205



### 武田 勝久 略歴

2023年4月 横浜市議員に初当選（磯子区）

1979年生まれ、45歳。福岡市出身。福岡県立修猷館高等学校卒。九州大学農学部卒。同大学院にて修士号取得。厚生労働省登録検査機関に17年半勤務。磯子区栗木在住。妻と2男の4人家族。



ホームページ



instagram



X



LINE友達